

～ 真理の道・誠の道・平和の道～

# 東 雲



平戸市立度島小中学校

学校だより No.3

令和6年4月12日(金)

文責：校長 園田栄作

## 14名の新入生の皆さん、御入学おめでとうございます

4月9日(火)に小中学校の入学式がありました。小学校へ4名、中学校へ10名の新入生が入学しました。新入生、そして保護者の皆様、御入学おめでとうございます。嬉しそうに入場してくる小学1年生、堂々と入場してくる中学1年生の姿から入学をととても楽しみにし、張り切っている様子を感じました。



小中学校それぞれの上級生も、新入生に気持ちよく入学してもらおうと、心のこもった校歌を歌ったり、きちんとした態度で示したりし、温かく迎えることができました。

在校生の代表として、小学6年生の○○○○さん、中学3年生の○○○○さんが新入生に向けて歓迎の挨拶を述べました。新入生も上級生から心強い挨拶をもらい、安心感とやる気が高まりました。

### 入学式児童生徒代表挨拶

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

僕たちは、皆さんが入学してくるのをとても楽しみにしていました。皆さんは小学校で楽しみにしていることはありますか。学校には、楽しい行事がたくさんあります。四月には、すぐに遠足があります。五月には運動会があります。小学校も中学校も全員で力を合わせて、「度島ソーラン2024」を踊ります。とてもカッコイイので、頑張ってください。

小学校では、勉強があります。ひらがなやカタカナ、数などの勉強をします。知らなかったことをたくさん分かることができるし、自分が考えたことをみんなに伝えることができますので、とても楽しいです。

僕たちは、皆さんの仲間です。優しいお兄さん、お姉さんばかりです。分からないことがあったら、何でも聞いてください。

新入生の皆さん、一緒に楽しい学校生活にしましょう。

小学六年 ○○○○



新入生の皆様、この度はご入学おめでとうございます。在校生一同、心より歓迎申し上げます。皆さんと一緒に学校生活を送れることを、とても楽しみにしています。

いよいよこれから度島中学校の生徒の一員としての生活が始まります。中学生になると小学校とは異なることがたくさん出てきます。

例えば、小学生の時には、授業時間が四十五分だったのに対し、中学生は五分間長い五〇分間の授業になります。中学校では日課というものがあり、それぞれの日によって日程や自分たちの動きが変わってきます。

また、テストは日にちが決まっており、テスト期間には部活動が停止され、テスト勉強をすることになります。なので、日頃からの復習をしっかりとしなければいけません。

そして、度島中学校には卓球部しか部活動がないのですが、主に五月に卓球の市中総体、十一月に平戸市新人大会があります。六月には陸上、十月には駅伝大会もあります。部活動ではランメニューを取り入れて足腰の強化、体力の向上に取り組んでいます。また、日々の練習から課題を見つけ改善していています。

小学校とは異なることが中学校には「生徒会」というものがあるということです。生徒会では、生徒会役員を中心に学校をより良いものにしようと活動しています。みなさんもその生徒会の一員として、学校のためにいろんなことをしていくこととなります。今年度から生徒会を改革し、「Impossible Is Nothing ～まだ度島(ここ)にしかない発想で自立の風を吹かせよう～」という昨年までとは変わったスローガンを考えました。このスローガンを達成できるように、互いに協力し合い、互いを高め合って、いい学校にできるように頑張ります。

私たち先輩とも、素敵な思い出を作っていきます。わからないことがあれば何でも聞いてください。

以上を持ちまして、歓迎の挨拶とさせていただきます。

中学三年 〇〇〇〇

## 生徒会入会式

10日(水)に生徒会入会式がありました。生徒の自発的、自治的な活動を行う「生徒会」への新1年生の入会を行うものです。生徒会の役員を中心に進行が行われ、スローガンや日課の確認、活動内容などの説明がありました。新1年生は緊張した表情で臨みつつも、自分たちで進める先輩方の頼もしさに触れ、「先輩のようになりたい」という思いを高めたものと思います。さっそく、挨拶運動などを進んで行い、小学生も笑顔で登校できるなど、いい影響をもたらしています。

(令和6年度生徒会スローガン)

**Impossible Is Nothing (不可能なことはない) ～まだ度島(ここ)にしかない発想で自立の風を吹かせよう～**

